

議会だより

輝くせいの学校文化発表会

せいの

■今号の主な記事

- 新年のごあいさつ..... 2
- 第4回定例会こんながとが決まった..... 2
- 第3・4回臨時会 3
- 提出議案の採決結果..... 4
- 委員会視察報告..... 5～6
- 報告します 委員会は今..... 7～11
- スパ/町政を問う 11議員20問... 12～23
- サロンの仲間たち 24

p.24に表紙紹介

輝くせいの学校文化発表会

No.76

令和6年1月15日発行

メールアドレス gikai@town.sera.hiroshima.jp

発行／広島県世羅町議会 編集／議会広報広聴常任委員会

新年のごあいさつ



世羅町議会議長

米重典子

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、町議会の運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

令和5年は前年の暮れから発生した鳥インフルエンザにより大変厳しい幕開けとなりました。県等関係者をはじめ、養鶏業者の皆様のご尽力により収束が図られました。関係者の皆様には改めて感謝申し上げます。今冬はそのような事態が起こらないことを願うばかりです。また、新型コロナウイルス感染症につきましては、昨年5月に5類感染症に移行されたことから、ほぼ従来の生活様式に戻ってきたことは喜ばしいことでもあります。そして、新年のご挨拶に欠かせないのは、年末の全国高校駅伝競走大会に今回も男女

そろって出場を果たしてくれた世羅高校陸上競技部の話題です。町を挙げての応援を感じながら都大路を駆け抜けてくれました。

それに加えてうれしいニュースといえば、コウノトリがやってきて3羽のヒナが誕生し、子育てをしてくれたことです。

今年もわが町を選んでくれることを願っています。

さて、議会といたしましては、令和5年度から導入いたしましたタブレット端末の活用によるデジタル化の推進など議会、議員共に資質の向上を図り、これまでも増して町民の皆様が安心して生活していただけるような施策を進めるといふ強い思いを持って取り組んでまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

主にこんなことが決まった

第4回定例会

・会期は12月5日から15日までの11日間とした。

条例の一部改正

- ・世羅町空家等対策条例
- ・世羅町道路占用料徴収条例
- ・世羅町国民健康保険税条例

補正予算

・令和5年度世羅町一般会計補正予算第6号
世羅町内の低所得世帯への臨時的な措置として、1世帯あたり7万円の現金を給付することとなった。

修正案可決

修正案が議員提案され、次期指定管理期間（令和5年度～令和10年度まで）5年間を、3年間として修正可決した。
（甲山総合交流ターミナル・大見ふれあい市場・西大田ふれあい市場）

人事

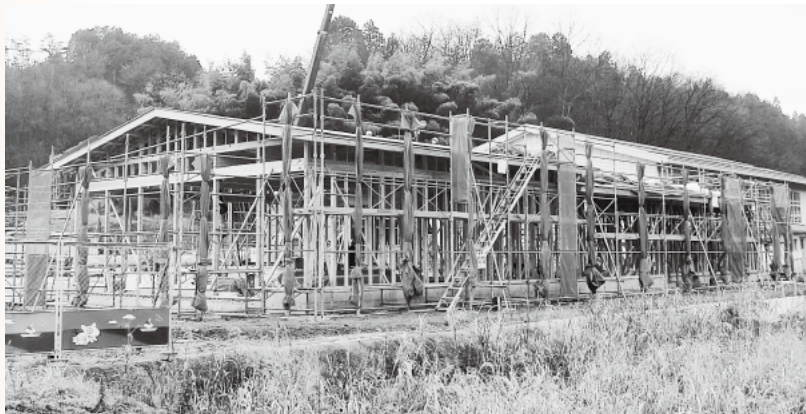
監査委員選任同意

西川 めぐみさん

任期は令和6年1月1日から4年間

第3回臨時会

令和5年10月6日に開会した第3回臨時会では、山福田自治センター新築工事について、一般競争入札で、株式会社大宝組との工事請負契約締結を可決した。



第4回臨時会

令和5年11月24日に開会した第4回臨時会では、令和5年の人事院勧告に準じて報酬等の改定を行うため、第1号会計年度任用職員の報酬、期末報酬及び費用弁償に関する条例等に関する条例等について可決した。

請願・陳情の審査及び採決結果

12月定例会において、8件の請願・陳情審査を行い、本会議で採決しました。

番号	件名	請願・陳情者	委員会の審査意見・結果	本会議採決結果
8	インボイス(適格請求書等保存方式)の廃止を求める陳情書	「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動広島県実実行委員会 代表 神部 泰	意見なし。賛成なしにより「不採択すべきもの」と決定。	不採択
9	医療機関・介護事業所における物価高騰への財政措置の継続と診療・介護報酬引き上げを求める陳情書	「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動広島県実実行委員会 代表 神部 泰	国において薬価を下げて診療報酬を引上げる動きがあり、この動向を見るべきであるという意見が出され、賛成少数により「不採択すべきもの」と決定。	不採択
10	健康保険証の廃止撤回を求める陳情書	「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動広島県実実行委員会 代表 神部 泰	マイナンバーカードがようやく運転免許証に代わる資格を得たところであり、今更撤回ということはないという意見が出され、賛成少数により「不採択すべきもの」と決定。	不採択
11	学校給食費の無償化と、食料や調理施設への公的補助を求める陳情書	「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動広島県実実行委員会 代表 神部 泰	本町においては、学校給食センターの建設を予定しているため、本町にはそぐわないと考えるという意見が出され、賛成少数により「不採択すべきもの」と決定。	不採択
12	原告勝訴判決に従い直ちに生活保護基準を引き上げ物価対策給付金をすべての国民に支給することを求める陳情書	「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動広島県実実行委員会 代表 神部 泰	勝訴の判決が出たということだけをもって、国に対して引下げたことを是正するというものではない。裁判所それぞれが取組むことなので、我々が曲げることはできないという意見がだされ、賛成少数により「不採択すべきもの」と決定。	不採択
13	国の教育予算を増やして高校授業料無償化、給付奨学金制度の確立を求める陳情書	「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動広島県実実行委員会 代表 神部 泰	意見なし。賛成少数により「不採択すべきもの」と決定。	不採択
14	自衛隊募集にかかる募集対象者の情報提供を行わないよう求める陳情書	「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動広島県実実行委員会 代表 神部 泰	事実はどうなのかわからないので賛成しかねるという意見が出され、賛成少数により「不採択すべきもの」と決定。	不採択
請願15	集落排水路維持管理による安全確保を求める請願書	要望者代表 岡田 武士 外12人 紹介議員 高橋 公時	全面改修できればよいが、課長からの聞き取りによるとまず危険な所から蓋を代えていくとの話であり、1日でも早く直してもらえばいいと考える等の意見が出され、賛成全員により「採択すべきもの」と決定。	採択

提出議案等の採決結果

令和5年 第3回世羅町議会臨時会（令和5年10月6日）

（賛否の分かれたもの）

議案番号	提出議案	採決	高橋	上羽場	上本	矢山	向谷	田原	藤井	松尾	徳光	久保	山田
議案第71号	工事請負契約の締結について（山福田自治センター新築工事）	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●

○：賛成 ●：反対

令和5年 第4回世羅町議会臨時会（令和5年11月24日）

（賛否の分かれたもの）

議案番号	提出議案	採決	高橋	上羽場	上本	矢山	向谷	田原	藤井	松尾	徳光	久保	山田
議案第73号	第1号会計年度任用職員の報酬、期末報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

（全員一致で決定したもの）

議案番号	提出議案	採決
議案第72号	世羅町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決

令和5年 第4回世羅町議会定例会（令和5年12月）

（報告を受けたもの）

議案番号	提出議案
報告第10号	広島県市町総合事務組合の共同処理する事務の変更及び広島県市町総合事務組合規約の変更について

（同意したもの）

議案番号	提出議案
同意第17号	監査委員の選任につき同意を求めることについて

（賛否の分かれたもの）

議案番号	提出議案	採決	高橋	上羽場	上本	矢山	向谷	田原	藤井	松尾	徳光	久保	山田
議案第74号	三原広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び三原広域市町村圏事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	世羅町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	令和5年度一般会計補正予算（第6号）に対する修正案	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	令和5年度一般会計補正予算（第6号）（修正部分を除く）	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	令和5年度公共下水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	世羅町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第8号	インボイス（適格請求書等保存方式）の廃止を求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
陳情第9号	医療機関・介護事業所における物価高騰への財政措置の継続と診療・介護報酬引き上げを求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
陳情第10号	健康保険証の廃止撤回を求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
陳情第11号	学校給食費の無償化と、食材や調理施設への公的補助を求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
陳情第12号	原告勝訴判決に従い直ちに生活保護基準を引き上げ物価対策給付金をすべての国民に支給することを求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
陳情第13号	国の教育予算を増やして高校授業料無償化、給付奨学金制度の確立を求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
陳情第14号	自衛隊募集にかかる募集対象者の情報提供を行わないよう求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●

○：賛成 ●：反対

（全員一致で決定したもの）

議案番号	提出議案	採決	議案番号	提出議案	採決
議案第75号	三原広域市町村圏事務組合の共同処理する事務のうち廃止する事務の承継について	可決	議案第83号	世羅町農業集落排水事業財政調整基金条例を廃止する条例	可決
議案第76号	世羅町空家等対策条例の一部を改正する条例	可決	議案第86号	令和5年度後期高齢者医療制度特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第77号	世羅町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	可決	議案第87号	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第78号	世羅町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	議案第88号	令和5年度介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第79号	世羅町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	可決	議案第89号	令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第81号	第1号会計年度任用職員の報酬、期末報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	請願第15号	集落排水路維持管理による安全確保を求める請願書	採択
議案第82号	世羅町農業集落排水事業の公営企業法適用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決			

若者議会・女性議会で幅広く市民の意見を集約 〜埋もれがちな若者や女性の意見を市政に反映〜

議会広報委員会

令和5年10月18日・19日の2日間、愛知県新城市の「若者議会」「女性議会」と西尾市の「女性と語るまちづくりトーク」などの先進的な取り組みを世羅町への導入を考え、視察調査を実施した。

愛知県新城市

調査事項

●若者議会と女性議会

愛知県新城市は、人口4万3420人で、県東部に位置する中核都市である。

・概要

若者議会は、平成27年4月1日施行された「新城市若者条例」及び「新城市若者議会条例」に基づ

く市長の付属機関と位置付けられている。前身の「新城ユースの会」が「第1回市民まちづくり集会」でライン機能を使った意見集約に、大きな反響があった。若者の力に可能性を感じた市長が、「若者政策市民会議」を創設し、若者が活躍する町を目指す総合戦略として「若者議会」を誕生させた。

若者議会の委員定数は20人、市内外の16歳〜29歳までの若者が対象で、委員メソッド、市民メソッド及び職員メソッドが政策立案や会議の進行をサポートしている。5月に所信表明、8月に中間報告、11月に市長へ答申し、

3月に議場を使って市長報告を行う。会議の回数は、全体会を15回、委員会を約20回。委員、メソッドそれぞれに1回3000円の報酬を支払っている。

若者議会の政策提案には、1000万円の予算を確保し、図書館の郷土資料室を飲食が可能な床に改修・椅子やテーブルを増やした学習スペースの確保、若者目線の観光パンフレットなど様々な提案が実施されている。

女性議会は、女性の市政への参画を推進し、女性の視点で提案することにより、市政やまちづくりに関心を深める機会を作るため、「新城市

女性議会開催事業実施要項」により実施されている。

若者議会同様に、議場を使い、市内在住の16歳以上で、公募による市民や各種団体からの推薦者などを対象としている。定数は10人以内で、任期は1年。

4月に参加者を募集し、8月に所信表明、9月に質問タイム提出。11月に通告書提出し、12月に市が答弁書を作成。1月に議会開催、3月以降に進捗状況を確認して女性議会議員に報告し、ホームページ上で公開している。

愛知県西尾市

調査事項

●女性と語るまちづくりトーク

西尾市は、人口17万228人で、県南西部に位置する中核都市である。

・概要

女性議会は、当時の市長が、女性の視点を活かしたまちづくりの推進を目指して取組まれていたが、一定の成果が出たこと、参加者からもつとフランクな形でやれないかという意見が出たことから、今年度からは、「女性と語るまちづくりトーク」という市長との懇談会形式に変更した。

9月に公募と団体

推薦により、参加者を決定し、10月に担当者面談・議題調整、11月に顔合わせ、1月に委員会室で、実施する。

両市の取組みは、議会という意見を聞く場を設けることで、埋もれがちな意見や若い世代の提案を政策として市政に反映すると共に、市政に参画を進めるものだった。広聴の施策として有意義な視察となった。



不登校は問題行動ではない

多様な学びで社会的自立をめざす

総務文教常任委員会

5年11月7日・8日の2日間福岡県糸島市・北九州市を視察した。

福岡県糸島市 調査事項

●移住定住などの人口対策の取組

糸島市は、福岡県西部の糸島半島に位置する人口約10万4000人、福岡市のベッドタウンとして、平成22年度まで順調に人口が増加、平成23年度から人口減に転じ、市長、市職員が危機感を覚え、移住・定住支援の取組みを強化。
市の取組方針は、より大きな市との地

域間競争には、財政等体力的に勝てない。ふるさとの原風景のイメージのある「海・山・自然」、新鮮な食材を糸島市のブランドとして取組み、糸島市へ興味を抱いてもらえるよう、東京での移住イベントを集中的に実施している。

●空き家対策

空き家バンクは、平成25年度から令和4年の10年間で新規登録87件。成立は70件で81%の成約率であるが、空き家バンクの新規登録自体は少ない。
その他、空き家オーナー相談会の開催、空き家活用推進補助金による空き家の売

却、賃貸のための相続登記費用や家財撤去費用の補助を、最大30万円支援している。

●移住・定住支援

主な支援策として、糸島市結婚新生活支援金、糸島しごとさがしサイト、創業支援がある。
オンラインでの移住相談会の他、対面での相談を15地域の地域コーディネーターが担っている。

また、情報発信の手段として、定住促進WEBサイト「糸島生活」を市のHPとは別のサイトで管理している。
「糸島生活」では、空き家バンクなどの糸島市からのお知らせや移住者の声を掲載。

福岡県北九州市 調査事項

●不登校等支援センターの取組

北九州市は、人口約91万6000人の政令指定都市である。令和3年度に市内4か所の「教育支援室」を総括すると共に、関係機関との連携、広報活動、電話相談対応、多様な学びの提供などを担う機関として「不登校等支援センター」を設置した。

●不登校児童生徒への支援

文部科学省「学習指導要領総則解説」でも不登校は問題行動ではないと明記され、不登校児童が悪いという根強い偏見を払拭することは大切であり、共感的理解と受容の姿勢を持つことが重要である。

学校への登校のみを目標とするのではなく、「社会的自立」を目指すことを基本的な理念とし、子ども達の現状にあった、多様な学び方を認めること。

教育支援室やフリースクール、自宅での学習など、どこで学ぶかではなく、何を学ぶかということ。

子ども達や自己決定が大切にされ、将来幸せな生活が送れるよう「社会的自立」を目指すことを基本的に、児童生徒に合った適切な支援を行っている。

●不登校等支援センターでの具体的な不登校支援の取組

市内4か所の「教育支援室」での支援について、学校との連

携強化に向けて、在籍している学校の「ステップアップルーム」であることの周知を図られている。学校へ行きづらい児童生徒を対象とした「未来へのとびらオンライン授業」などの取組みを行っている。



多様な学び（オンライン授業）を視察

報告します

委員会は 今

LGBT 人権研修を実施

議会改革調査特別委員会

●LGBT に関する 人権研修

一般社団法人 日本LGBT協会 代表理事 清水展人さんを講師に、オンラインで研修を受けた。性的マイノリティをカミングアウトするということ、ハイドルが高いように

感じる。相手のことを認め合って、より理解しながら過ごし、カミングアウトしやすい、安心感のある地域づくりが必要。このことを発信し続けることが、重要であるという研修を受けた。



当事者から学ぶLGBT研修

●町議会議員の請負 状況の公表に関する 条例

9月定例会で確認した条例文を、12月15日の本会議において、議案提出することとした。

●長期欠席議員等に 係る議員報酬等の特 例に関する条例

研究・協議を重ね、条例文を作成し、令和6年第1回定例会で議案提出を目指すこととした。

●議員報酬の見直し

平成30年に報酬の見直しを行ったが、その後の社会情勢の変化による物価高騰や、議員のなり手不足などを勘案し、再度報酬の見直しを検討す

ることとし、6人の委員による小委員会を設置し、調査・研究を行うこととした。

●議員政治倫理規程 の見直し

議論を重ねた素案の確認を行い、多少の整理が必要な箇所を、引き続き協議することとした。

●一般質問

一般質問をYouTube配信してはどうかとの提案があり、引き続き協議・研究する。

また、会議などをオンラインにより行つてはどうかなどの意見が出され、委員会条例や議会会議規則の見直しも必要となるため、調査研究することとした。

役場のデジタル 化への対応は

デジタル化推進調査特別委員会

●行政のデジタル化 対応

令和3年第4回定例会から令和5年第1回定例会までの6回の委員会で調査を行い、同年5月末には町全体の光ファイバ網の整備が完了し、

デジタル化の基盤が一定程度整ってきた。これまで調査確認した町の取組み及び、進捗状況と今後の取組予定を、調査することとした。

特別委員会とは…特別委員会は、特定の問題を審査または調査するために必要に応じて設置される委員会です。

排水を浄化槽から下水道管接続へ変更

学校給食センター整備運営調査特別委員会

閉会中調査

12月1日

●設計業務の進捗状況は

一部フェンスの追加及び、利便性向上のための駐車場出入口の追加を説明。

設計のチェックは、要求水準書と※DBO事業者グループの提案内容に関する2種類のチェックシートにより実施。町とアドバイザリーコンサルとで、確認作業を進める。

●排水計画は

下水道処理場の流入計の故障が判明し、過大な数値であったことがわかった。

改めて検討した結果、調理水・雑排水処理は、世羅小学校の下水道接続に併せて、給食センターの接続に取組むこととした。

開会中調査

●「世羅町らしい」学校給食の取組方針とは

Q 米飯導入に関して、米の納品・業者選定は。

A 現在の納入業者も含め慎重に検討する。

Q 主に地元食材を使用するとあるが、野菜を調達するには通年で栽培できるサイクルが必要。生産者との協議が必要で

は。
A 産業振興課などとの協議も含め、早期に体制づくりを行う。

●施工監理業務に関する確認体制は

Q アドバイザリーコンサルとの監理では、変更発生時の速やかな対応ができないのでは。また、予期せぬ事態が発生した時の対応と責任は。

A 月2回の会議で、課題や変更事項を検討している。監理業務は、教育委員会が財政課・子育て支援課と連携しチェックしている。技術的な部分も含めアドバイザリー契約の中で、事業者の確認・対応して頂いている。

Q 着手前に現地確認を図ってほしい。
A 十分な工事の経験を持ち合わせていないが、現場に出向き、分からない点は事業者を確認しながら進めていく。

Q 今回の業務形態が設備整備と工事監理が同一の企業となっている。町の職員が専門的な目で確認しないと、調達備品の品質管理ができないのでは。

A 品質に関しては、公募資料の中の要求水準書に示している内容を事業者が確認している。改めて調査する。



建設が始まる新学校給食センター

※DBO…民間事業者に、設計、建設、運営を一括して委ねる方式。

放課後児童クラブの待機児童解消を調査 〜合計3単位の運営で待機児童解消を〜

総務文教常任委員会

事務調査

●世羅町社会福祉協議会委託事業の現状と課題

現在16の委託事業を受けている。事業に対して人員が少ないため、役割を兼務して手いっぱいに行っている。

会議室も少なく自治センターの部屋を借りて行っている。

●敬老会の実施状況と今後の方針

コロナの5類への移行を受け、4自治会で開催された。

今後は、自治センターの意向を踏まえながら、地域自治組織などと協議し、方向性を見出したい。

●放課後児童クラブ

の状況

待機児童は、令和4年度まで居なかったが、5年度世羅小学校区の第2元気っ子クラブで13人の待機児童が発生した。

今後、第1と第2元気っ子クラブを統合し、合計3単位にて運営することにより待機児童を解消する。

●ふるさと寄付金

令和3年度は、大口寄付金があり、8200万円余の寄付金があったが、現在は7500万円程度で推移している。

今後の対応は、ふるさと納税で収入を増やすのは難しく、町のPR効果に期待し、訪れて頂き観光消費につなげたい。

●役場施設の整備と利用計画

旧甲山自治センターは、駐車場として整備している。

駐車場全体の整備は、令和5年度から7年度の3か年で計画している。

NOSA I広島が退去した別館の活用は、民間貸与の方向で検討する。

●新型コロナウイルス接種状況と今後の接種見込み

令和5年度接種対象者の65歳以上の方の接種が進んでいる。現在実施している特別臨時接種は、令和5年度で終了となる。

今後の接種体制は、インフルエンザなどと同じ扱いになる。助成は、今後の検討

課題となる。

●令和5年度の教育に関する事務管理等事業評価の中間評価

この中間事業評価は、概ね10月1日を基準日として作成している。重点施策に係る事業を4段階で評価し、下半期での行動計画を考え、年度末評価につなげる。

●当町の旅費等費用弁償

日当20000円、宿泊料90000円、車賃20円/kmとなっている。

委員からは、合併後行財政改革により大幅に削減したままになっているとの意見があった。

昨今の物価・燃料高騰など、値上がりが生じており、検討すると回答があった。

●その他行政視察

令和6年度の行政視察は、地域交通の取組みなどを徳島県内で、認知症対策として明石市、ヤング

ケアラの先進地の神戸市、インクルーシブ教育の先進地の愛媛県内子町などの提案があった。

これらの視察内容を基本に正副委員長で選定し、来年の7月末までの実施に向け準備を進める。



社会福祉協議会の現状を調査

常任委員会とは…常任委員会は議案や請願・陳情を詳細に審査し、町の事務を専門的に調査するため常時置かれている委員会です。

下水道事業の今後をチエック

住民のニーズに素早く連携を

産業建設常任委員会

現地調査

●請願第15号に関する現地調査（大字甲山）及び町の考え方
昭和56年頃、町道上本町大谷線を中心に農業集落排水施設整備がされ、約42年経過している現状を調査した。町は危険な所から整備を検討する説明があった。

事務調査

●公共下水道処理能力と加入状況
整備の進捗と加入率の伸びを区域別に確認した。整備された時期により、加入率の伸びに差が認められた。委員からは、

今後は、住民のニーズをより早く掴むと共に、移住定住に伴う新築、改築時には上下水道が整備された区域を勧めるため、他の部署と連携することを求める意見が出された。

●今後の事業計画

甲世浄化センターの処理能力の範囲内で、区域外については、採算性や加入見込みなどを踏まえて判断する。

令和9年度以降は、国庫補助金が新規開発や工場誘致に伴う整備に限定されるとの方針が示されている。

認可計画区域の変更は、令和6年度中に精査し、令和7年10月に事業計画の承

●宇津戸下仮屋地区臭気対策の状況

臭気指数の状況は、東部養豚組合第3牧場と渡部畜産以外は改善された。

改善計画の進捗状況は、東部養豚組合第3牧場に対し再度、改善勧告を出した。

令和5年10月31日に改善計画が提出され、豚舎の徹底洗浄、堆肥の発酵促進剤散布設備の設置、飼養頭数の25%削減などが示された。

11月17日には、伊藤ハム・米久ホールディングス東京本社を訪れ、町と公害対策委員会からの要望書を提出した。

●有害鳥獣対策の状況

有害鳥獣の捕獲状況（イノシシ・シカ・アナグマ等）イノシシの捕獲数が減少している事について、豚熱の伝染が広がっていると考えるが、引き続き調査を進める。委員からは、捕獲した場合の報償費について改善を求める意見が出された。

●国営農地開発事業負担金滞納繰越分の収納状況

各農家から納入確認書の徴取と、詳細な納付時期の確認をした。着実な納付に向けて、営農状況のヒアリング、農園などの状況確認の実施、営農相談を行う。

完済に向けた返済計画を、農家と書面にて確認し、年度内実施に向けて調整中である。

●経営規模の推移や担い手の育成及び確保に関する取組状況
委員から小規模農

家の継承や、法人の存続について対策を考える必要があるのではないかと。町は、地域計画策定を機会に整理して、施策に結び付けたい。

●6次産業のコロナ後の取組状況

6次産業ネットワーク構成団体の数と後継者の見通しに関して、現状は問題がないとみている。イベントに関する

議論では、構成団体の活動をもっとアピールしてはどうかとの意見が出た。

●令和6年度行政視察

委員から提案のあった視察内容及び候補地を基本に、近畿から九州の範囲で視察自治体を選定し、来年度7月末までの視察実施に向け準備を進める。



経年劣化が激しい集落排水路

世羅で農業を続ける若者の意見を聴く

農業の未来を語る

議会広報広聴常任委員会

第3回議会報告会・意見交換会に向けて

・次回は、若手農業者ネットワークのメンバーと行う予定である。

日時は、令和6年2月中の金曜日で、午後4時から午後6時の間を希望されている。

テーマの案として、「世羅町で農業に従事する上での課題」と、「世羅町における農業のあるべき方向性と夢」の2つを提示している。

ただし、相手方の希望により調整・変更する場合がある。



第1回 世羅高生との意見交換会

当日の内容

・議会報告会(30分)
議会だよりを基に活動状況を報告し、質疑応答は、フリートークで行う。

・意見交換会(60分)
上記のテーマをワークショップ形式で行う。

BSとKJ法により整理し、各班の意見をまとめる。

・発表会(30分)
各班5分以内に班内での意見を発表する。

※開催場所は、相手方と今後調整する。
事前の勉強会は相手方の要望により実施する。

その他

・行政視察は、三重県東員町の住民参加の取組及び、奈良県王寺町の議会だよりリニューアルの効果などを候補地として検討し、決定したい。



第2回 子育て世代との意見交換会

実施時期は、7月未までとした。
閉会中の委員会調査は、12月18日から

22日の午前9時開会とし、議会だよりの編集を行う予定である。

町政を問う

11議員20問を質す^{ただ}

一般質問とは？

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点を質したり政策を提案することを一般質問といいます。

質問時間は1人30分以内で、答弁時間は含みません。

ページ	質問者	質問事項
13	田原 賢司議員	1 人口減少と今後のあり方は
14	久保 正道議員	1 新年度当初予算編成の考えは
15	山田 睦浩議員	1 学校トイレ洋式化の状況は 2 学校入学時の負担軽減策は
16	向谷 伸二議員	1 農業用「草焼き」の対処方法は 2 観光振興基本計画の施策は
17	藤井 照憲議員	1 持続可能な町をどう創るのか
18	矢山 武議員	1 給食センターの新築で保育所給食は 2 PFIによる自治体の民営化は 3 農業後継者の育成と米の被害対策を
19	上本 剛議員	1 鳥獣被害対策はいかに
20	高橋 公時議員	1 どうする地域自治の未来は 2 産直市場・観光施設の今後は
21	松尾 陽子議員	1 不登校支援による学びの保障は 2 投票に困難を抱える人に支援を
22	上羽場 幸男議員	1 公共下水道の収益を改善せよ 2 小中学校制服選定は
23	徳光 義昭議員	1 世羅町合併20周年記念式典などは ※「名誉町民選考の考えは」を含む 2 町道に設置の頌徳碑は

人口減少と今後の

あり方は

答 集落対策や学校のあり方を研究

田原 集落の調査と今後の対策は。

懸念があった。

町長 令和4年度に、アンケート調査を実施し、地域の将来像を不安視する意見も少なからず頂いた。

併せて、自治センター長会議などで、議員の負担増や、これまで実施してきた行事ができないなどの

現在、県で集落対策に関する検討会議を立ち上げ、中山間地域の今後の集落について検討を進めている。

先進的な取り組み事例を自治組織と共有する中で、地域の今後のあり方を検討する。



たはら けんじ 議員 田原 賢司

田原 次世代と将来ビジョンを語り合う支援はできないか。

企画課長 西大田地区では「新しい西大田を語る会」を発足され、若い世代を中心に地域行事のあり方などの意見を出し合い、事業のスリム化や役員負担軽減を図られている。また、津久志地区でも取組まれている。

地区の枠組みを超えてイベントなどを開催したいといった意見が、複数の自治組織から出ている。自治組織からの意見に対し、近隣の活動事例を参考に、助言など地区連携も視野に入れた支援を行う。

田原 10年後の保育・学校のあり方は。

教員 令和5年5月1日付調査で、町立学校に在籍する小学

生は649人、中学生は352人であった。10年後の令和15年度には、小学生467人、中学生236人となる見込みである。

現在の児童生徒数と比較すると小学生は182人、中学生は116人の減少となり、将来的には1つの小学校で複式学級になる可能性が考えられる。

これからの学校教育は、子どもたちが様々な変化に積極的に向き合い、答えのない問いに果敢にチャレンジしていく資質・能力の育成が重要視される。

複式学級を否定するものではないが、こうした資質・能力を育成する上では、同学年1学級に10人程度の児童生徒数は必要である。

今後、県内の市町教育委員会と連携を図り、小中一貫校や



今後の学校は

町立学校のあり方などを研究した上で、検討時期などを考えたい。

子育て支援課長 保育は、少子化の動向及び、施設の老朽化なども踏まえながら、町の子育て環境を検討している。



久保 正道 議員

新年度予算編成方針

の考えは

答 将来を見据えた

町づくりに取り組む

久保 「健康づくり」において、国保税と介護保険料はどの様に推移し、町の予算対応は。

町長 国保税は、単一化の激変緩和措置期間が令和5年度で終わる。今後は医療の高度化などの影響により、税率は上昇するが県と町が財

政負担をし、急激な被保険者の負担上昇を抑える。介護保険料は、制度の持続可能性を確保し、低所得者の保険料負担の軽減を図り、介護給付費準備基金の取崩しなどにより、被保険者の急激な負担増とならないよう努める。

久保 健康増進対策は、「健康せら21」の推進と第3次世羅町食育推進計画の検証及び、今後の取り組みは。

健康課課長 町民一人ひとりの主体的な健康づくり活動を支援・推進する。食育も食生活に関する意識を高め、健康増進や地産地消を推進する取り組みを、関係機関と連携して推進する。

久保 少子化への取り組みは。

子育て支援課長 子育て世代包括支援センター「だっこ」を中心に、安心して子育てができる町づくりに継続して取り組む。

久保 児童の虐待防止の取り組みは。

子育て支援課長 こども家庭センターの設置

に向けて取り組む。

久保 障害者福祉の取り組みは。

福祉課長 グループホームの整備を支援する。

久保 集落法人存続の見通しと、小規模農家への支援は。

産業振興課長 法人間連携を視野にあり方を考える。小規模農家は、中間管理機構と連携して担い手の確保を進める。

久保 畜産公害の早期解決に向けた取り組みは。

町民課長 令和6年6月24日を解決期限と認識し、事業者を指導している。

久保 人権教育の取り組みと今後の推進体制は。

町民課長 「世羅町人権教育・人権啓発推進指針」は、策定後16年余り経過している。人権を取巻く情勢の変化を踏まえ、内容の見直しを行なっている。人権教育の一層の推進が図られるよう、課題解決に向けて取り組む。

久保 公共下水道計画を拡げ、管路を延長する考えは。

上下水道課長 既存整備区域内の普及促進と併せて、現在の浄化センターの処理能力と、認可区域内の人口状況など、適切な維持管理と収益改善に努める。



第3次世羅町食育推進計画

学校トイレ洋式化の状況は

答より快適な環境へ改善する

山田 文科省は令和7年度までに、学校トイレ洋式化95%を目指している。本町の設置率は、令和2年度44%と県内において低い状況にあるが。

学校教育課長 児童生徒や保護者からのニーズ及び、生活様式の変化や感染症への備

えなども見定め、施設の老朽化や洋式化率の低い学校への対応など、全体のバランスを考慮し、より快適な環境へと改善する。

山田 小学校プール更衣室のトイレの状況は。



やまだ むつひろ
山田 睦浩 議員

学校教育課長 床は湿式、汲み取り式で整備は進んではない。プールでは、体が冷え急に体調不良となり、トイレを利用する児童も一定数ある。

トイレ使用後の手洗いやシャワー洗浄など、衛生面に留意した指導は徹底している。

山田 衛生面や掃除のしやすさから床の乾式化への考えは。

学校教育課長 雑菌やカビの増殖を防ぎ、清

潔さが維持され床の掃除も容易となり、衛生面の向上の観点から、乾式化への対応を順次整備できるよう研究する。

山田 公共施設のトイレの状況は。

財政課長 衛生面の観点から、便器の洋式化や設備の自動化が望ましいと認識している。

施設の老朽化に伴う改修などに併せて、トイレ設備の改善を図りたい。

学校入学時の

負担軽減策は

答 各家庭と学校が柔軟に対応

山田 制服用が一般的な理由とは。

教養員 統一された服

醸成する役割を果たしていることが、その理由と捉えている。

山田 制服など学用品のリユースを行っている学校は。

学校教育課長 制服や体操着及びシューズなど、先輩方などから寄贈された制服などをリユースしている。小中学校は4校。

その他の3校もリユースやバザーなど、活用の創意工夫をするよう各学校長に依頼している。

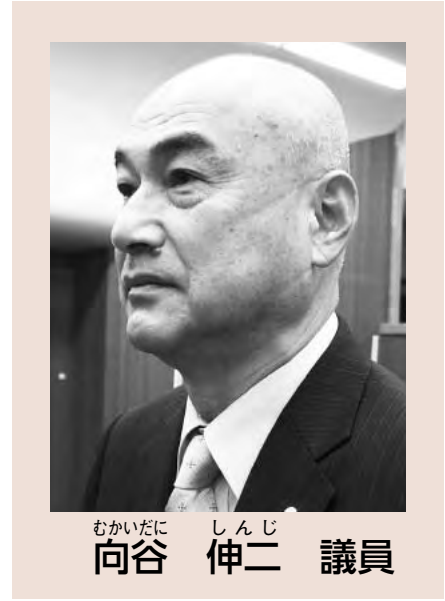
山田 制服に対する教育委員会の考え及び、将来の方向性は。

学校教育課長 学校が標準として示す基本の服装と捉え、子どもの発育や成長などを考慮し、各家庭が学校と相談し、柔軟に対応できるものと考ええる。

令和6年度以降に向け、児童生徒及び保護者が選択の幅を広げていけるよう各学校に促していく。



のぞまれる洋式化100%



農業用「草焼き」の

対処方法は

答 火災防止・予防に留意

向谷 農業において草刈りは、最も苦しく膨大な作業量を伴う。最近、草焼きに関する取締まりが厳しくなつたと感じる。町は、どのような考えを持っているのか。

行われる稲わら等の燃却は例外」として認められている。しかし、消火に必要な量の水などの準備、燃やしている最中に離れる及び、強風の中で燃やす行為などは、火災防止・公共危険予防の観点から、軽犯罪法違反の犯罪に該当するので注意すべきである。

観光振興基本計画の

施策は

答 滞在・体験プログラムの充実

向谷 コロナ前の令和元（2019）年対比で、入込客数約50万人増（122%）、観光消費額約15億5000万円増（158%）を設定している。数値目標設定の考え方と進捗状況及び主な施策は。

町長 広島県の基本計画の目標を踏まえ設定している。進捗状況は、令和4年で総観光客数218万人、観光消費額は23億5000万円である。施策は、※観光コンテンツの充実、受入体制・受入環境の整備、情報発信の強化、周遊の仕組みづくりを掲げている。

向谷 アンケート調査では、来訪回数3回以上が全体の63%、その内10回以上のリピーターは32%。満足度調査でも「満足」「非常に満足」の合計が全体の75%である。これは特に民間会社の力によるものと考えられる。

町指定管理観光施設における、今後の集客アップの取組みは。

商工観光課長 集客を図るための独自事業や、満足度向上並びにリピーター獲得の取組みを支援する。

向谷 今回の計画では、観光協会を中心組織として、ニーズの把握、外部交渉、

コンテンツの開発、プロモーションの実行、各種観光団体や観光事業者との連携など、様々な業務が発生する。この計画に対する予算及び人員確保は。

商工観光課長 イベントや事業に対して、補助事業予算の拡充により支援を充実する。人員配置は、業務連携と共に情報共有し、協働体制で取組む。



※観光コンテンツ…地域資源を活用して旅行者に提供する滞在・体験プログラムツアーのこと。

持続可能な町を

どう創るのか

答 縦割から丸ごとの地域づくりへ

藤井 子育て支援充実の対策は。

子育て支援課長 令和に入ってからの本町の合計特殊出生率は、1・2と目標（1・88）とは大きく乖離している。今後大きな数値の上昇は見込めないが、家族や子どもに寄り添った切れ目のない支援に

取組み、子育て世代との顔の見える関係性づくりに重点を置いて推進する。

子育て世代包括支援センターの窓口を含めた改善計画は、所在する世羅保健福祉センターを本町の保健・医療・福祉機能の拠点として、子育て世代、障害者、高齢者などに関する

総合的な相談・支援など、幅広いニーズへの対応とサービス充実に取組む。

現状では、狭隘で暗く、プライバシーの確保が不十分であり、世羅保健福祉センター全体の改修整備を検討している。

藤井 町の基幹産業である農業の振興は。

産業振興課長

世羅町農業振興ビジョンで定めた目標を達成するため、「担い手育成協議会」の各部会などで、必要な支援策などを検討している。有機農業産地づくりは、「循環型農業推進協議会」を設立しており、この協議会での実証栽培を経て、町へ普及させたいと考えている。

藤井 安心して通える居場所づくりの拡充は。

教員 「いじめ」などの被害から守る最善策は、「早期発見」と考え、月1回定期的な状況把握調査を実施。問題の重軽を問わず、各学校と連携を図っている。

居場所づくりは、通っている学校を基本に、学校行事などを充実させ、皆で達成感を味わう経験を増やすことが大切である。児童生徒が安心して過ごせる居場所づくりを、学校や関係機関と連携して充実に取組む。

藤井 自家用有償旅客運送の普及は。

企画課長

現状では、黒川・津田地区に於いて、主に三次方面に向けて運行を行っている。

黒川地区の互助輸送推進事業は、せらまちタクシーを補完する事業と捉え、無償によるボランティア



世羅保健福祉センターの待たれる改修

ア輸送により地域内限定の運行を考えている。実証実験後、他地域への展開を検討する。

藤井 スマホとSNSからの情報発信が必須では。

企画課長

町のSNSを通じての情報発信は、公式LINEにより、イベント告知、特殊詐欺や消費生活情報などのほか、ホーム

ページの更新についても定期的に発信している。

当面は、公式アカウントを持つLINE及びYouTubeにおいて、若者世代にも役立つ情報の充実を図る。

また、ホームページから公式YouTubeへも移行が容易となるよう、掲載方法の改良を検討する。



矢山 武 議員

給食センターの新築で保育所給食は

町の責任で確認や指導・監督

矢山 新学校給食センターの管理運営は、**教員** 管理運営費は、年間1億1000万円、事業者が一括して管理を行う。食材の発注・検収・献立は町の責任で行い、適宜、確認や指導・監督をする。

職員で146人、年間243日である。保育経費と明確に分けられない水道光熱費などは、便宜的に全体の3分の1を給食経費として按分している。

人件費が1300万円。賄い材料費900万円、その他400万円で合計約2600万円である。



いお保育所の調理現場

※PFIによる自治体の民営化は

答 経費の適切な積算で

サービスを

矢山 今後、民間委託を進める場があると思うが、町長の考えは。

町長 直営方式とPFIや管理委託、指定管理などの民間委託は、トータルコスト

トを比較する中で最適な手法を検討する。民間委託は、発注後に受注者任せにすることなく、業務状況を確認しながら、公共サービスの品質低下を招かないよう努める。

農業後継者の育成と米の被害対策を

答 持続可能な

食糧供給基盤の確立

矢山 農業後継者の状況に対する町の考えは。

町長 ニューファーマー支援事業や独自事業を行っているが、担い手不足、高齢化が進んでいる。

矢山 農業法人の今後の見通しと農地の活用は。

産業振興課長 法人間連携の可能性の検討や、地域外からの担い手の確保など、引続き地域の優良農地が活用されるよう、農地中間管理機構と連携した取組みを進める。

矢山 米の品質低下と作況指数は。
産業振興課長 一等米比率は68・9%で県作況指数は102である。

※PFI…民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法

鳥獣被害対策はいかに

答 侵入防止・環境改善・捕獲を強化

上本 被害額がほとんど減少しないのは、何が原因と考えるのか。新たな対策は。

町長 直近の3年では、被害額がやや減少しているが、依然として高い水準が続いている。これは積雪の減少や栄養価の高い農産物を食べ、越冬する個体が増えていることが考えられる。

対策として、侵入防止、環境改善、捕獲の3つを中心に取り組んでおり、今後これらの対策をさらに強化する。

上本 捕獲に関して、他市町と広域で協力して、大規模に駆除する方法を町主導で考えては。

産業振興課長 広域での駆除活動は、国の事

業として令和4年度から始まり、広島県広域捕獲実施事業として県が事業主体となっている。

この事業は、三原市と連携を予定していたが、捕獲者の調整が難しく、町内のみで実施した。広範囲で移動する

生熊なども加味しながら、引続き近隣市町と連携し、今後の対策を行いたい。

上本 年間猟期に関する考えを、国や県に要望しては。

産業振興課長 事故が起きないよう、安全を確保するために、猟期は毎年11月15日から翌年2月15日となっている。

年間猟期の実現は難しく、引続き猟期以外は、実施隊や個人捕獲による有害駆除を支援する。

上本 里山整備事業はいい制度だが、人手不足を補うための重機のリース負担が大きく、事業の活用を敬遠している。補助を拡充する考えは。

産業振興課長 森林整備に対して、5アール(10m×50m)当り1万5000円で、補助限度額30万円の「集落里山林整備事業」を行っている。重機のリースも対象となり、鳥獣被害防止の環境づくりを行うてほしい。

上本 侵入防止対策(ワイヤーメッシュや電気柵など)の効果は十分との声を聴く。課題に対して改善策は。

産業振興課長 侵入防止柵は、一定の効果を得ている。ご指摘の相談を受けるが、適切な運用方法や効果的な設置方法など、



テキサスゲートで立ち止まるシカ

引続き管理の仕方を指導したい。

上本 広域での山際の侵入防止対策が進んだが、人間の生活道を利用して猪や鹿が侵入する。テキサスゲートなど、生活道路を獣が通行できない対策は。

産業振興課長 格子状のグレーチングを地面に設置し、その上を歩かない性質を利用した獣害対策である。国の事業にグレーチング設置を含めたメニューもあり、県へ相談するなど検討する。



上本 剛 議員



どうする

地域自治の未来は

答 地域の特色ある町づくりを推進

高橋 自治振興交付金とセンター指定管理費の考え方は。

町長 自治振興交付金は、住民自治組織の運営と、その活動の活性化を図る目的で交付する補助金である。事業ごとに、要綱で定める内容で算出した金額を申請

に基づき交付する。指定管理費は、各自治センターの施設管理に要する光熱水費・役員費・人件費などである。

高橋 自治振興交付金と指定管理費の収支決算報告の違いは。

企画課長 町が求める期限までに、自治振興交付金交付要綱に定める実績報告を提出し、内容を確認した後、金額を確定し残額を全額返金。
高橋 指定管理費も期限までに事業報告書を提出し、内容を確認の上、残額を戻入により町に返還。補助金と管理費は分けて決算報告いただいている。

高橋 自治振興交付金に対する指導監督権限は。

企画課長 適正かつ有効な会計処理を過去分も含め確認し、疑義には特別調査事項として文書で回答を求めている。

昨年から1年に1〜2回、職員が自治センターを訪問し、会計処理をより細やかに相談と、指導・助言に努めている。

産直市場・観光施設の

答 積極的に譲渡を進めるの今後は

高橋 指定管理期間を3年〜5年、さらには先10年にまで延長した施設もある。民間譲渡や施設の閉鎖も含めた産直市場の今後は。

商工観光課長 各施設とも指定管理期間中であつても、町の観光振興を踏まえた譲渡の方向性が見いだせれば、積極的に譲渡を進めたい。

高橋 目指す観光のあり方は

商工観光課長 町の指定管理施設と観光農園や飲食店などの民間事業者が連携することで、周遊するツアー型の観光による集客など町内へ長時間滞在し、食事や土産物の購入など、観光消費額の増加を図りたい。



町長 産直市場は、全て今年度末で指定管理期間が満了する令和6年度から指定管理期間を5年とし、譲渡に向けた協議を優先して行う。施設譲渡にあたり、譲渡後10年間は同じ目的で使用する制限を設ける。

また、継続支援のための補助制度を創設したい。

高橋 観光施設の今後は。

不登校支援による

学びの保障は

答 多様な学びでより良い
進路保障

松尾 ※COCOLO
プランに定める不登校の児童生徒を持つ保護者への支援と「保護者の会」設置の考えは。

教員 教育相談所「高野塾」で、各学校の教育相談担当者と連携を定期的に実施し、児童生徒の状況把握、支援のあ

り方など情報交換を行っている。

「保護者の会」の設置は、気軽に子どもが発達や進路などの悩みを相談できることから、引き続き研究していく。

松尾 SSR（スペシャルサポートチーム）をすべての小中学校に設置すべきでは。

学校教育課長 SSRは、広島県教育委員会が指定した学校に設置することになっており、引き続き要望していく。

松尾 学校の授業を自宅やSSR、教育支援センターに配信し、オンライン指導できる体制を確立すべきでは。

学校教育課長 学校の授業をオンライン配信する体制は、各学校が児童生徒の状況に応じて実施している。SSRでは、5教科を中心に教室とSSRをオンラインでつないだ授業を行っている。チャットを活用して、双方の授業となるよう工夫している。端末を活用した学習支援のあり方を研究する。

本町の教育支援センターにあたる「高野塾」では、児童生徒の社会的自立を

指し、コミュニケーションを図ることを重視しているため、オンラインではなく対面で実施している。

松尾 不登校の生徒の高校進学を支援するため、多様な学びの場での学習の評価を、確実に学校の成績に反映させることが重要であると考え、本町の現状と取組みは。

学校教育課長 自宅やSSRにて、オンラインで授業に参加した生徒は、個別に定期試験を実施し、実技指導をするなど、学んだ記録や様子などをもとに評価している。

「高野塾」では、学習の状況を各学校に情報提供し、課題や試験などにより、学習評価に反映している。

投票に困難を抱える 人に支援を

答 県選挙管理委員会と
相談し検討

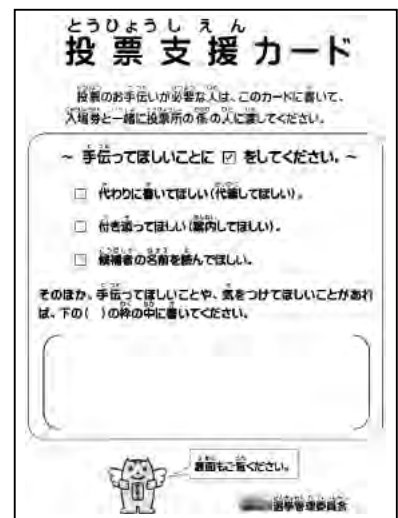
松尾 「投票支援カード」の導入は。

投票支援カードを、投票支援のツールとして検討したい。

松尾 期日前投票所を自由選択にする考えは。

町長 コミュニケーションボードの利用も、数年前から始まっている。意思表示が苦手な方でもスムーズに意思表示できる。

総務課長 選挙システムや、二重投票防止の観点から対応は難しい。



投票支援カード

※COCOLOプラン…誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策



う え は ば ゆ き お 議員
上羽場 幸男

公共下水道の収益を改善せよ

答 給食センター接続と計画変更を

上羽場 面的整備計画区域は、完了に近づいているが、収益はほとんど伸びていない。事業継続の危機と捉え、現状の見直しを考えるべきであり、今後の取組むべき経営はいかに。

止め、隣接する公共施設への接続を検討し、世羅小学校の下水道接続に併せて、給食センター接続を行う。

区域外流入として「特定環境保全公共下水道」の区域拡大の軽微な変更として整備する。

小中学校制服選定は選択肢を学校に広げる

上羽場 学校の制服は、購入費用が高すぎるとの声を聴く。町内小中学校制服の平均価格（体操着を含む）は、小学校が4万605円、中学校が8万837円。この価格は適正なのか。

上羽場 制服の選定方法は、誰が決定しているのか。教育委員会が主導し、町内統一にしてはどうか。

学校教育課長 現在の制服は、基本的に「学校が標準として示す一つの服装」とするもので、令和6年度以降に向け、児童・生徒及び保護者が柔軟に選択の幅を広げていけるよう各学校に促す。

教育課 制服の適正価格の判断基準・根拠はないが、今年5月の保護者のアンケート結果を重視し、本町の制服価格は「高額である」と認識し、対策を講じたい。

世羅中学校制服（令和6年度 価格予定）

区分	品名	サイズ	価格(税込)
男子制服	ブレザー上衣	A体	27,540
		B体	29,160
	冬スラックス（裾上げテープ付き）	W61~82	15,940
		85~100	17,370
	夏スラックス（裾上げテープ付き）	W61~82	14,460
		85~100	15,940
長袖ポロシャツ	SS~LL	4,370	
半袖ポロシャツ	SS~LL	3,880	
体育衣料(男女)	長袖トレシャツ（マーク・個人名入り）	SS~3L	6,610
	トレタイツ（個人名入り）	SS~3L	6,180
	半袖トレシャツ（マーク・個人名入り）	SS~3L	3,400
	フオーターパンツ	SS~LL	3,260
	長袖Tシャツ（マーク・個人名入り）	3L	3,470
女子制服	ブレザー上衣	A体	25,620
		B体	27,100
	冬スカート	W~69	16,760
		W72~78	18,370
		W81以上	19,490
	夏スカート	W~69	15,260
		W72~78	16,870
		W81以上	18,010
	冬スラックス（裾上げテープ付き）	W61~82	15,940
		85~100	17,370
	夏スラックス（裾上げテープ付き）	W61~82	14,460
		85~100	15,940
長袖ポロシャツ	SS~LL	4,370	
半袖ポロシャツ	SS~LL	3,880	

世羅町合併20周年

記念式典などは

答 幅広い意見を聞き開催

徳光 世羅町合併20周年記念式典（町民参加の式典）開催は。

町長 若い方などの意見も聞き、形式的な式典のみにならない形で検討し、準備を進める。

また、多くの方に関わっていただけるよう、地域や各種団体で記念行事などの取組みには、町も支

援を行う。令和6年度は、町のこれまでの歩みを振り返り、町民の皆さまと一緒に祝い、新たな歩みが始まる年度にしたいと考えている。

徳光 世羅町名誉町民選考の考えは。

町長 合併前の旧町において、名誉町民となられていた方を

新町へ引き継ぐ形で、3人の方にその称号を贈っている。

選考審議会を設置し、調査及び審議に諮った上で、町議会の同意を得て選定することとなる。

名誉町民の称号にふさわしい町民敬愛の対象となる方の選定について、各方面から広くご意見を伺いたい。

徳光 各功労者表彰・感謝状の贈呈は。

総務課長 町に多大な貢献を頂いた方々を表彰する機会を設け、広く町民の皆様に紹介したいと考えて進める。

町の発展に貢献いただいた方や団体も、幅広い視点から選考し、貢献をたたえ、と共に感謝の意を表したいと考える。

町道に設置の

頌徳碑は

答 石碑の関係者と協議を

継続

徳光 町道に設置されている3基の石碑は。

町長 石碑が設置された経緯などの調査に加え、広島県教育委員会事務局とは、

県への底地の譲渡を含め、県において3基の石碑の維持管理をできないか協議を続ける。

徳光 この問題を今後いかに解決される



どうなる頌徳碑

のか。

財政課長 この3基の石碑は、現在の世羅高等学校の前身となつた学校に係るものであり、本町の所有物ではない。

県への底地の譲渡を含め、維持管理をしてもらうよう広島県教育委員会事務局と協議を続ける。

※ 2項目目の「名誉町民選考の考えは」の質問を含む

サロンの仲間たち

No. 13

笑顔満開ひまわりサロン(中央地区)

中央ひまわりサロン

平成27年に開設された中央地区常設サロン。毎週月曜日には、自治センター裏のあさひ荘で開催されている。

会場のあさひ荘に入ると、この日は天気も良く燦燦と部屋に暖かい陽がさす中、参加者の皆さんが真剣な表情で、正月飾りに使えるような作品を折り紙で作られていた。

作成中も楽しい会話や、笑顔が絶えないことが印象深く感じられた。

この他にも脳トレや射的、町内花盛りの時はあじさいや牡丹の花見物にも行かれている。取材日翌日には広島方面への日帰り旅行が予定されており、皆さんとても楽しみにされていた。

また、ネイルサロンをされている方を講師に招いたときは大変好評だったようで、メニュー豊富なサロンだと感じた。

常設サロン開設時から携われている代表の新谷博夫さんは、男性の参加がないので、根気よく声かけや、月に一回くらい男性が好むメニューを考

など、地元の方が安心して集える居場所づくりを目指したい。高齢者が元気で地域の役に立つことを、若い人たちに伝えていきたい。そして、来年は開設10年、次の10年を目指して頑張りたくと力強く締めくくられた。

(山田睦浩)



表紙紹介



児童生徒の表現力と学校文化の向上を目的として、「輝くせらの学校文化発表会」が4年ぶりに開催され、ステージ発表、ブース発表、展示の部があり、地域社会の振興に主体的に参加する人づくりをねらいとし、子どもたちの躍動する姿が印象的だった。

写真は、せらにし小学校の歴史と伝統ある太鼓演奏、迫力ある演奏を久しぶりに鑑賞することができた。

編集後記

あけましておめでとうございます。

昨年は、コロナ対策が緩和され、町内の様々なイベントがにぎやかに開催され始めました。また、県内で初めてコウノトリが子育てを行う姿が確認され、町の豊かな自然と多様な生物を育む環境が見直された年でもありました。

議会の取組みでは、若い世代にスポットを当てた「議会報告会・意見交換会」を実施して参りました。年始めには、若手農業者の方々の農業に懸ける思いをお聞きます。

議会の役割を再認識し、議会活動の中で監視機能と政策提案機能をより発揮すると共に、議会だよりにおいても、議会の取組み内容を分かりやすく、読みやすい編集に心掛け、町民の皆様にご提供したいと考えております。委員一同、親しまれる広報誌を目指して取組んで参ります。

本年が皆様にとって輝かしい年になりますようお願いいたします。

(藤井照憲)

議会広報広聴常任委員会

委員長／藤井 照憲 副委員長／松尾 陽子
委員／上本 剛・向谷 伸二・田原 賢司・山田 睦浩

世羅町議会 ホームページ

左の2次元コードを
読み取ってアクセスしてください

